

ISSUE 013

BEAUTY & LIFESTYLE MAGAZINE

SUMMER 2017

NTLON JAPAN 6月号発行

CYAN



Summer Beauty

#鏡花 #CYAN #CYANMAGAZINE #CAELUM
#BEAUTY #LIFESTYLE #FASHION #HAIR #CULTURE #HUMAN #FOOD #HISTORY

和洋中間わず料理を華やかにする胡椒は、挽き具合によって風味も大きく変わる。挽き加減の調節の利くミルがあると便利。



黒胡椒・白胡椒は、いずれも同じ品種のもの。白胡椒が完熟した赤い実を水に漬け、赤い外皮を剥いて乾燥させたものであるのに対し、黒胡椒は熟す前の実を長時間かけて乾燥させたものです。つまり、ピンクペッパーはその白胡椒の外皮を外さずに乾燥させたもので、辛味もマイルド。独特の香りもあります。

この辛味の差はそのまま、胡椒に含まれる『ピペリン』という化学物質の差がもたらすもの。このピペリンは、抗菌作用や防腐作用、抗酸化作用があるとされ、中世ヨーロッパで珍重されたのはその味だけでなく、乾燥させれば胡椒そのものが長期保存できる上、食物の腐敗を防ぐ効果があるためでした。他にもピペリンにはアドレナリンの放出を促したり、エネルギー代謝を上げ、血管を広げて血流をスムーズにするため冷えを改善する効果や血中濃度を高める作用があるため、栄養の吸収を促進する効果も期待されています。また、インド原産の植物なのでもちろんアールグェードにも欠かせない材料とされています。

どのペッパーも1本の胡椒の木から。
世界を変える魅力を備えたスパイス。



Pepper

アロマセラピーでは、黒胡椒から水蒸気蒸留法によりオイルを抽出し、ブラックペッパーオイルとして使用します。頭痛や血行不良、筋肉痛に有用な天然の鎮静薬として推奨されているほか、精神的な披露の解消にも使用されるため、リラクセスをテーマとしたコスメに使われたり、マッサージなどにも使われます。ただ、使う量が多すぎると炎症の原因ともなるため、単体で希釈して使うという事はあまりないようです。オイルにしてじんわりと体の外から、食用にして中からも体を元気にする胡椒。いま一度その“効能”に注目して試してみるのもいいかもしれません。

コスメアイテムでは、リラクセスやリフレッシュを目的にしたアイテムに使われることが多いよう。(左から)ピンクペッパーとジャスミンの香りは、甘さとスパイスのあいまった優雅な香り。美しい絵付けの陶器製ケース付き。GOLD&BLUE ソープ イン セラミック ¥3,500 / ポータス ケール (大筒)、ローズやジャスミンの香りの中にブラックペッパー、ピンクペッパーのすっきりとした香りを使ったハンドクリーム。ハンドバーム ブラックジャスミン ¥2,000 / コンパニード プロバンス (グローバルプロダクトプランニング)、ローズやゼラニウムのフローラルな香りにピンクペッパー合わせ、すっきりとした香りに、ルックスの美しさもインテリアに最適。ピンクペッパーフラワー ポタニカル リードディフューザー ¥9,800 / STONEGLOW (LumiNaa)、ジャスミンとパチュリの香りにイランイランやブラックペッパーなど、女性の美しさに密着なハーブ・スパイスを配合。バスエッセンス パチュリ&ジャスミン ¥3,200 / ナリン(スターティス)、お香のようなウッディな香りの中に軽やかさを秘めた香りの練り香水は男女どちらにも使えるバランスの良い香り。BREATH OF GOD ソリッドフレグランス ¥1,362、ブラックペッパーの粒のような真っ黒いバスボムは、お湯に入れるとオレンジやイエロー、ピンク、グリーンと鮮やかな色と活力の沸くペッパーとミルラの香りが、メタモルフォシス※オンライン限定 ¥695 / LUST (ラッシュジャパン)